

健康医療分野におけるロボティクス活用の未来

サイバーフィジカル（CP：Cyber Physical）とは、実世界（フィジカル空間）にある多様なデータをセンサーネットワーク等で収集し、サイバー空間で大規模データ処理技術等を駆使して分析／知識化を行い、そこで創出した情報／価値によって、産業の活性化や社会問題の解決を図っていくものです。今回は、そんな**フィジカルサイドの“コアベース”**としての視点からロボティクス活用、新たな事業の可能性等を考えたいと思います。

■プログラム

(16:00～17:00)

健康医療分野におけるロボティクスの展開

久野 孝稔 氏 (湘南ロボケアセンター株式会社 代表取締役社長)

(17:00～18:00)

ヘルスケア・フューチャーセッション

～健康医療分野におけるロボティクス活用の未来を考える～

◇進行

卯津羅 泰生 (健康生き活き羅針盤リサーチコンプレックス 事業化グループ 連携促進コーディネーター)

◇コアパースン

久野 孝稔 氏

【講演者：久野 孝稔氏 略歴】

CYBERDYNE株式会社 事業推進部(社長直轄)部長

湘南ロボケアセンター株式会社 代表取締役社長

茨城県生まれ。1999年、早稲田大学政治経済学部を卒業後、茨城県庁商工労働部産業政策課でベンチャー企業支援を行なう。そのなかでサイバーダイナミクス株式会社（山海嘉之CEO、筑波大学大学院教授）に出会い、2008年から同社が営業を開始することに伴い転職。2008年9月から営業部長として、ロボットスーツHAL®福祉用の普及活動に注力。2013年、国内にHALを活用したトレーニング事業を広めるため、サイバーダイナミクス社の100%子会社である湘南ロボケアセンター株式会社の立ち上げを企画し、2013年に同社長に兼務就任。ホームヘルパー2級、福祉用具専門相談員、第一種衛生管理者。

【日時】2018年3月27日(火)

16:00～18:00

【場所】iKAfE (健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス 三宮拠点)

兵庫県神戸市中央区雲井通5-3-1

サンバル7階

[JR三ノ宮駅、東口徒歩3分]



【参加費】無料

定員:30名

(注)事前申込制

定員になりしだい締め切らせていただきます。

■主催 健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス、公益財団法人都市活力研究所

■お問い合わせ先

公益財団法人都市活力研究所 味村(ミムラ)、安藤(アンドウ)

TEL: 06-6359-1322 E-Mail: mimura@urban-ii.or.jp

健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス 三宮拠点 iKAfE 卯津羅(ウツラ)

TEL: 078-569-8847 E-Mail: kobe-rc-info@riken.jp

■お申込み 上記メールアドレスへのメール送信 あるいは

WEB: <http://www.urban-ii.or.jp> 「イベント・セミナー」ページの「申込はこちら」ボタンより



健康“生き活き”羅針盤
リサーチコンプレックス



公益財団法人
都市活力研究所
Urban Innovation Institute